平成29年度農業経営発展支援セミナー

(人材の育成)

1. 目的

大規模化・多角化が進む農業経営体を持続・発展させていくためには、若いマンパワー(労働力(人員)、人的資源)の確保と育成が必要である。

そのためには、人材募集から面接等の採用までのポイントと、雇用就農者の離職(離農)を減少させ、農業界に定着し経験を積むことで、キャリアアップ(知識・技術などを段階的に身につけ成長する)が図られる研修・資格取得制度や、従業員個々の能力を適正に評価し、処遇に反映する「人材評価の仕組み」の構築が求められている。

そこで、専門家からのアドバイスや、人材確保・育成に取り組む企業の事例を学び、 参加者相互の課題の改善に向けた意見を交換する。

- 2. 日時 平成29年11月6日(月)10:30~16:00
- 3. 会場 KKRホテル広島(広島市中区東白島町19-65) TEL: 082-221-3736
- 4. 内容
 - (1) ミスマッチを防ぐ採用のポイント 10:30-12:00 社会保険労務士法人 たんぽぽ会
 - (2)企業における人材の定着促進と育成活動の事例発表 13:00-14:30
 - ①株式会社EVENTOS(広島市中区舟入中町)

代表取締役 川中 英章 氏



「from farm to table (食園から食卓まで)」をコンセプトに 農産物生産活動から飲食事業まで幅広く活動。豊かな過ごし方の提案が出来る食企業として「地域に無くてはならないと言われる企業」をビジョンに掲げ、「美味しさ」や「楽しさ」を提案・提供できるプロ集団を目指し、「食のエンターテイメント業」という新しい事業にチャレンジしている。

事業概要: 飲食店(6店舗)、ワインショップ(2店舗)、各種ケータリングサービス、産直市場(1店舗)、催事の企画・立案・運営、広島近郊の農村活性化。 従業員数51名(パート社員22名) 、平均年齢 28歳

②有限会社グリーンハウス(山口県山陽小野田市)

代表取締役 松村 正勝 氏



青ネギをはじめ、果菜類、チンゲンサイなどを栽培。青ネギは「おのだネギ三昧」ブランドで地域に大きなシェアを持つ。 生産体制を強化し、地域連携や雇用を進め、「農の雇用事業」 を活用した人材育成に積極的に取り組んでいる(別紙参照)。 平成15年エコファーマー認定、平成24年農林水産省経営局長 賞受賞、JGAP取得。従業員数 11名(正社員)

(3) グループディスカッション 14:45-16:00 参加者が数グループに分かれての意見交換

- 5. 参加対象者 農の雇用事業実施経営体、認定農業者、農業法人、関係者 等
- 6. 受講申込み 所定の申込用紙により、申込期日までに、FAX・メールで申し込む
- 7. 申込期日 平成29年10月27日(金)必着
- 8. その他 昼食は各自でご用意ください
- 9. 主 催 一般社団法人広島県農業会議

平成29年度「農業経営発展支援セミナー」受講申込書 (人材育成)

平成29年	月	日
一,及23 十	73	\vdash

11月6日開催の農業経営発展支援セミナー (人材育成)の受講を申し込みます。

農園名		経営作目
住所	〒() 電話()) FAX()
ふりがな		
氏 名		
ふりがな		
氏 名		
ふりがな		
氏名		

申込み締め切り: 平成29年10月27日(金)まで

申込みは、(一社)広島県農業会議

F A X : 082-246-1825 メールアドレス: aguri@h-kaigi. jp

- 農の雇用事業による取組事例 —

有限会社グリーンハウス]県山陽小野田市

- 売上げの目標達成や資格取得など社員の頑張りを昇給・賞与に反映。
- 育児・介護休業制度の整備、メンタルヘルス相談窓口の設置など他産業並みの雇用環境を目指して働きやすい職場づくりを実践。

(有)グリーンハウス

[設立]平成6年8月

【代表者】松村 正勝

【売上】21,000万円

|[事業内容]野菜の生産、販売

【経営面積】8.5ha(ネギ80%、チンゲン菜・ ホウレンンウ・ミニトマト等20%)

【主要取引先】山口県内の5青果市場

【従業員数】正社員11人

【所在地】山口県山陽小野田市西高泊3608

【ホームページ】http://negizanmai.web.fc2.com/

【会社の特徴】JGAPやエコファーマーを取得し、食の安全確保や農薬・肥料の管理にも取り組む。



研修・人材育成の取組内容

(研修概要)

- 研修1年目は、生産に加え出荷調整・市場出荷を幅広く経験させ、農業技術の基礎を身に付けるとともに、
- 研修2年目は、研修生の専門性を高めるため適性に合わせた配置を行い、生産研修と組み合わせた配 置別の研修を実施するとともに、外部との交渉も交えた実践力を養成します。

「雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- 売上げ目標を社員全体で協議して設定させ、目標達成に応じてボーナスを支給しています。
- 研修期間中から商品のパッケージデザインや会社のFacebookを担当することにより、地域活動への参加、 小学生の社会見学への対応など、お客様や農業者仲間の声に直接接する機会を設けています。
- 他産業と同等の雇用環境を目指し、育児・介護休業制度の整備、メンタルヘルス相談窓口の設置、作業 用衣料費の支給など、研修生が安心して働ける環境を整備しています
- 5日間のリフレッシュ休暇を年に1度取得させることで、社員のモチベーションの維持向上に繋げています。

【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・管理職を目指すなど今後の希望する働き方(キャリアプラン)について、面談を通じて決めていきます。
 - ・取得資格を給与に反映させるとともに、仕事に役立つ各種資格の積極的な取得を薦めていきます

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

基礎的な栽培管理技術の習得 適性にあわせた部門研修

部門責任者(3年目~)

農場長(10年目~)

担当農場での生産計画の立案・管理・・ 生産資材等の注文・管理

·経営計画の策定・執行 ・人材の確保・育成

